

平成14年2月28日

追加分資料：

1. 開発調査に関する業務フローと環境社会配慮（委託費と交付金のフローの比較）
2. JICA要請案件調査票
3. プロジェクト・案件検討書
4. 無償資金協力プロジェクト・案件検討書
5. ECF Aからの資料（現行 JICA 環境社会配慮ガイドラインへのコメント
ペーパー）

開発調査に関する業務フローと環境社会配慮支援
(委託費と交付金のフローの比較)



*1: 要望調査は外務省が行い、JICAはその支援を行う。

要請案件調査票1（フォローアップ事業を除く）

国名
 援助重点分野
 開発課題
 協力プログラム名
 プログラム番号
 投入形態
 ○ 技術協力プロジェクト
 ○ 技術協力個別案件（専門家）
 ○ 技術協力個別案件（研修）
 ○ 技術協力個別案件（機材）
 ○ 無償資金協力プロジェクト
 ○ ボランティア
 ○ 開発調査プロジェクト
 プロジェクト番号
 *H14年度継続案件のスキーム名
 案件名 (和)
 (英)
 (外)
 相手国機関名 (和)
 (外)

背景

我が国援助方針との整合性

案件概要

☐ 在外主導型案件

協力期間

協力額概算

 百万円

実施体制

関連する援助活動

ミレニアム開発目標との関連

なし		
----	--	--

我が国重要開発課題との関連

類似案件からのフィードバック

裨益者グループの種類と規模（人数・人口）

治安状況

その他

☐ 本邦NGO等民間との連携を希望

優先順位（先方政府順位）○A ○B ○C

（我が方順位）○A ○B ○C

在外コメント

プロジェクト・案件検討書

プロジェクト番号: _____

国 名	プロジェクト番号	
援助重点分野		受付区分
開発課題	重点開発課題	
協力プログラム		
案件名		
投入形態	主管部署	

協力額概算	百万円	要請年度金額	0 百万円	査定後概算額	百万円
-------	-----	--------	-------	--------	-----

地域部 コメント	評価	(代替投入形態)
-------------	----	----------

事業部 1 コメント	評価	(代替投入形態)
---------------	----	----------

事業部 2 コメント	評価	(代替投入形態)
---------------	----	----------

事業部 3 コメント	評価	(代替投入形態)
---------------	----	----------

国内機関 1 コメント	*研修員受入あるいは専門家リクルートについて対応可能かなどを記入	
----------------	----------------------------------	--

国内機関 2 コメント	*研修員受入あるいは専門家リクルートについて対応可能かなどを記入	
----------------	----------------------------------	--

国内機関 3 コメント	*研修員受入あるいは専門家リクルートについて対応可能かなどを記入	
----------------	----------------------------------	--

JICA総合コメント コメント	評価
--------------------	----

関係省庁 1 コメント	評価
----------------	----

関係省庁 2 コメント	評価
----------------	----

外務省コメント コメント	評価
-----------------	----

対省庁用コメント

通報文 (案) コメント	評価	検討終了フラグ
-----------------	----	---------

無償資金協力 プロジェクト・案件検討書

		プロジェクト番号	
国名		プロジェクト番号	
援助重点分野		受付区分	
開発課題			
協力プログラム			
案件名			
投入形態		主管部署	
協力額概算	百万円	要請年度金額	百万円
		査定後概算額	百万円
要請案件の必要性			
要請内容の妥当性			
要請金額の妥当性			
調査上の留意点			
先方実施体制及び予算			
過去の類似案件の現状			
案件の進め方			
JICA総合コメント		評価	